

令和2年度第6回庁議議事録

概要

1. 開催日時 令和2年9月9日（水） 午前10時00分～午前10時30分
2. 開催場所 市役所 災害対策本部
3. 出席者

市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康子ども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、企画部次長

(幹事)

企画政策課長、秘書課長

(事務局)

総務課長、まちづくり事務所長、企画政策課担当者

4. 議題等

- 1) 令和2年度 行政改革の取り組みについて
- 2) 猫実A地区土地区画整理事業について（報告事項）
- 3) 台風体制について（報告事項）
- 4) 県に対する要望の提出について（報告事項）

5. 議題の概要

- 1) 令和2年度 行政改革の取り組みについて
 - ・令和2年度 行政改革の取り組みについて説明があった。
- 2) 猫実A地区土地区画整理事業について（報告事項）
 - ・猫実A地区土地区画整理事業について報告があった。
- 3) 台風体制について（報告事項）
 - ・台風体制について報告があった。
- 4) 県に対する要望の提出について（報告事項）
 - ・県に対する要望の提出について報告があった。

6. 会議経過

- 1) 令和2年度 行政改革の取り組みについて

総務部長より、令和2年度に実施した行政改革に関する基本的な方針について説明があった。

また、総務課長より事務事業点検の進捗状況や調査結果及び今後の取り組みについて説明があった。

《質問・意見》

市長： 通常実施している行政改革の他、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、事業の中止や延期、変更を余儀なくされた事業が多く示された。

新型コロナウイルス感染症の影響により財政が非常に厳しい状況ではあるが、緊縮しすぎることにより市内経済が滞る恐れもある。

こうした状況を踏まえつつ、令和3年度の予算要望についてはゼロベースで各課検討すること。

2) 猫実A地区土地区画整理事業について（報告事項）

都市政策部長より、猫実A地区土地区画整理事業に関する事業全体の概要や進捗状況、今後の工事スケジュール等について報告があった。

《質問・意見》

市長： 本市が抱える密集市街地の解消に向け、これまで取り組んできた地区に引き続き、猫実A地区の土地区画整理事業を進めていく。

各部においては、本事業に関連する情報について、まちづくり事務所をはじめ都市政策部と共有を図ること。

3) 台風体制について（報告事項）

都市整備部長より、台風の時期を迎えるにあたり、水防排水に関する体制や判断基準等について報告があった。

《質問・意見》

市長： 災害対策本部や排水対策本部等設置する際の指標となる降雨予想について、気象庁と気象予報会社が発表する内容の関連性について調査する

とともに、台風に対する市の体制について市民に情報を周知すること。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、風水害時に一時的に身の安全を確保するため開設する待避所の適正な定員数や必要となる物品について検討すること。

4) 県に対する要望の提出について（報告事項）

企画部長より、千葉県市長会を通じて千葉県に対し要望に関する事項について報告があった。

《質問・意見》

市長： 新型コロナウイルス感染症の影響により財政状況が厳しくなる中、行政改革とあわせ職員の意識改革に努めること。

5) その他

市長： 9月4日に市川市が中核市へ移行し保健所の単独設置を表明したが、これに伴い本市の管轄である市川保健所が廃止され、遠隔にある保健所の管轄に変更される可能性があることから保健・医療に関し市民サービスの低下を招く恐れがある。

このことを受け、平成20年に隣接した柏市が中核市に移行し保健所を単独設置したことに伴い、遠隔にある松戸保健所の管轄となった我孫子市の現状を9月8日に視察した。

我孫子市は松戸保健所の出先機関として特定疾患や難病指定、食品衛生や検便を実施する保健所連絡所が市内に設置されており、保健衛生や環境保全機能等について大きな支障はないとの見解だった。

しかしながら、本市には数多くの宿泊施設を有する等特殊もあることから、総務課を中心に各部各課において本件の課題点を整理するとともに、千葉県に対し保健所連絡所を超える機能を有する施設の開設に向け要望していきたい。

次回の庁議は、10月15日（木）に開催を予定する。